

小学校の部 最優秀賞

四国防災八十八話 第33話 結いの文化

「結いの文化」を読んで

福浦小学校 6年 ^{はまだ あき}濱田 亜紀

「自助と共助」それは、災害による被害を未然に防ぐ上で大切な役割をはたしていると思う。四国の山あいでは、お互いに助け合う「結いの文化」が残っており、この助け合いの文化が、高知県大川村の台風による被害を未然に防いだそうだ。

私たちが住んでいる福浦は、近々南海トラフ地震が来ると言われている。それに備えて、月に一回避難訓練をしたり、地域の方と一緒に防災学習会を行ったりしている。自分の命を守るために、適切な行動を取ることもちろん大事である。でももう一つ、私たちには率先避難者として、地域の人々の命を守る役割も任されていると思う。高い所へ逃げるときに、「津波が来ます。逃げてください。」と大きな声で地域へ呼びかけることで、一人でも多くの人々の命を救えるはずだ。この話にでてくる夫婦の方たちが行ったように、みんなで助け合える文化を大切に、結びつきの強い福浦を私たちが作っていきたい。